様式３（2015.06改）

作成日　平成 30年 11月 7日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376500357
事業所名	グループホーム 輝楽苑

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、回覧板を通じて情報を得ている。隣接する施設の交流スペースで開催される認知症カフェ(ぬくといカフェ)への参加や日々の散歩、地域の祭りや行事などに参加している。地域の御馬ふれあいサロンに出かけ、お茶を飲みながら懐かしい友とおしゃべりをしながら地域との交流を深めている。子ども会の獅子舞が訪れたり、保育園児との歌や遊びの交流もしている。中学生の職場体験や歌、体操、フラダンスなどの地域ボランティアの受け入れもある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	入居者、区長、民生委員、高齢者センター職員の参加を得て、年6回開催している。事業所の状況や行事の報告の他に、出席者からは独居老人やケアサポートの事業内容、子どもの居場所作りなどについて意見交換が行われ運営に活かされている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	更新手続き代行の折に入所に関する相談をしたり、カフェの開催時には行政担当者に指導や助言を得ている。行政担当者は出前講座で講話をしたり、話題によってはホーム長も講座の中で話をする機会もある。担当課とは積極的にサービスの内容を伝え、協力関係を深めるようにしている。市や事業者主催の研修に積極的に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々のケアの中から意向を聴取し、家族からは、面会や行事の折に、入居者の状況を話すことにより意見を引き出すようにしている。得られた意見等は検討し、運営に反映させている。家族交流会では料理を作って和やかに食事をする機会もある。法人のアンケート調査を実施したり、毎月法人や事業所のおたよりを配付したり、担当者から個人あてにお便りを届けたりして、家族から安心感が寄せられている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	